

『令和元年12月17日開催』

福祉保健常任委員会  
委員長報告

【令和元年12月定例会】

委員長 江袋正敬

それでは、当委員会に審査を付託されました諸議案につきまして、その審査概要と結果を順次ご報告申し上げます。

初めに、議案第206号「令和元年度川口市一般会計補正予算（第7号）」のうち、歳出の部、第3款「民生費」及び第4款「衛生費」並びに当該歳出に係る歳入及び第3条第3表「債務負担行為補正」のうち、当委員会の所管事項についてを一括議題といたしましたところ、保育所費にかかわり、認定こども園移行支援補助金を本市独自で交付する理由について問われ、これに対して、今後の少子化を想定し、既存の施設を活用した待機児童対策として、市内の幼稚園から認定こども園への移行を促進していくためであるとのことであります。

このほか、保健衛生総務費にかかわり、小児夜間等救急診療委託料の内容について、債務負担行為補正にかかわり、児童センター管理運営業務において、前回の指定期間と比較して、指定管理料の限度額が増額になった理由について等、質疑応答の後、一括採決の結果、歳出の部、第3款及び第4款並びに当該歳出に係る歳入及び第3条第3表は、起立者全員で可決と決しました。

次に、議案第219号「川口市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例」を議題といたしましたところ、本条例を制定する経緯について等、質疑応答の後、採決の結果、本案は起立者全員で可決と決しました。

次に、議案第215号「川口市被保護者等住居・生活・金銭管理サービス提供事業の業務の適正化等に関する条例の一部を改正する条例」を議題といたしましたところ、条例改正後の市内における対象施設の有無について等、質疑応答の後、採決の結果、本案は起立者全員で可決と決しました。

次に、議案第218号「川口市無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例」を議題といたしましたところ、まず、居室の面積基準を満たしていない市内の施設数について問われ、これに対して、4施設であるとのこと。

これに関連して、今後の改善予定について問われ、これに対して、3施設が令和2年度中の改善計画を提出しており、残りの1施設については、改善に向けて協議中であるとのことでありました。

このほか、本市独自の規定を設けた経緯について、職員の資格要件について等、質疑応答の後、討論へと移行し、無料低額宿泊所の入居者が、文化的で最低限度の生活を送ることのできる施設整備を行なったうえで、自立に向け、人権を尊重した一人ひとりに寄り添った対策をとることを要望し賛成するとの意

見が述べられたる後、採決の結果、本案は起立者全員で可決と決しました。

次に、議案第216号「川口市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」を議題といたしましたところ、質疑なく、採決の結果、本案は起立者全員で可決と決しました。

次に、議案第232号「公の施設の指定管理者の指定について（川口市立戸塚児童センター）」を議題といたしましたところ、施設利用者に対するアンケートの実施の有無について等、質疑応答の後、採決の結果、本案は起立者全員で可決と決しました。

次に、議案第217号「川口市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」を議題といたしましたところ、改正の経緯について等、質疑応答の後、採決の結果、本案は起立者全員で可決と決しました。

次に、議案第220号「川口市こども夜間救急診療所設置及び管理条例」を議題といたしましたところ、予定している受付時間について、診断書の交付方法について等、質疑応答の後、採決の結果、本案は起立者全員で可決と決しました。

最後に、議案第207号「令和元年度川口市国民健康保険事業特別会計補正予算」を議題といたしましたところ、歳入にかかわり、補正後の一般会計繰入金における法定内及び法定外繰入金の内訳について、質疑応答の後、採決の結果、本案は起立者全員で可決と決しました。

以上で報告を終わります。